



# IPガイアの概要と 京都大学との提携

IP Gaia

March 21, 2024



# Yasu Yamaguchi, Ph.D.

(Ph.D. obtained from Kyoto University)



2022 President and CEO, **IPGaia** (current)  
2021 Global BD Lead, **Axcelead**

2016-2019 Medical Lead & Deputy Director, Medical Affairs Dept., **Kyowa Kirin**  
2014 President, **Kyowa Kirin California** (San Diego), 2014-2016  
2011 President and CEO, **BioWa** (Princeton and San Diego), 2011-2016  
2008 Deputy Director, Strategic Product Planning Dept., **Kyowa Kirin**  
1992 Guest Investigator, Laboratory of Ralph Steinman (2011 Nobel Prize laureate), The Rockefeller University (NYC)  
1987 Research Scientist, Drug Discovery Research Lab., **Kirin Brewery**

16 yrs  
+  
16 yrs

32 yrs

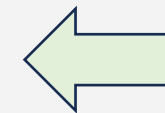
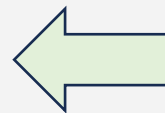


THE ROCKEFELLER UNIVERSITY

Science for the benefit of humanity



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY





京都大学  
KYOTO UNIVERSITY



2023年12月12日  
株式会社IPガイア  
国立大学法人京都大学

### 株式会社IPガイアと京都大学 共同研究開発基本契約を締結

株式会社IPガイア（東京都港区愛宕、代表取締役社長 CEO：山口泰範、以下「IPG」）と国立大学法人京都大学（京都府京都市、総長：湊 長博、以下「京都大学」）は、2023年11月17日付で、高品質の新薬を効率的に創出するIPGプラットフォームに、京都大学からの有望な創薬シーズを取り込むことを目的とした共同研究開発基本契約（以下「本契約」）を締結致しました。

本契約により IPGは、京都大学の保有する創薬シーズを選定し、京都大学と共同で研究開発後、高い付加価値を有する臨床開発候補品を製薬企業に導出する事業を展開することが可能となります。

今回の締結にあたり、京都大学オープンイノベーション機構長である阿曾沼慎司は以下のように述べています。「創薬開発を取り巻く環境は日々変遷し、国際的な競争は激化しています。そのような状況においても、京都大学で産み出された優れた研究成果をオープンサイエンスによりいち早く医薬品として社会に還元することは、疾患に苦しむ方々に革新的な医薬品を提供するうえで極めて重要です。この度のIPGとの連携により、研究成果の実用化研究が迅速に進み、革新的な医薬品開発へとつながること期待しております。」

IPGの代表取締役社長CEOである山口泰範は、「世界で最も権威のある研究機関の一つである京都大学とこのような契約を締結できたことは、私たちにとって大きな喜びであり光栄に思います。これにより、IPGは有望な創薬シーズにアクセスし、革新性の高い医薬品を効率的に創出することが可能になります。その意味で、IPGは、医療費の高騰や健康寿命の延伸といった世界的な社会的課題の解決に貢献していきます。」と述べています。

高品質な臨床候補物質・IPを継続的に創出する仕組みをつくり  
アカデミア由来の画期的な創薬コンセプト・シーズを臨床候補物質・IPに仕上げ、IPGメンバーに導出します  
様々なアカデミア機関との連携を期待します

## 有望な創薬シーズ

### 製薬企業

1. IND Enabling Projects

武田薬品工業  AXCELEAD  
Drug Discovery Partners

2. 製薬企業で戦略的理由により  
中断したプロジェクト

### アカデミア

## 非臨床試験データ・IP取得



包括業務提携  
(BD arm of NM)



研究委託



他CROs

## 導出可能な非臨床段階のIP・データセット

## IPGメンバーシップ

製薬会社  
バイオベンチャー  
VC



現在**34社**  
IPGメンバーシップ  
会員

プロジェクト  
導出契約

## 9 機関との基本契約締結

理化学研究所、東京医科歯科大学  
国立大学（非開示、2機関）、**京都大学**

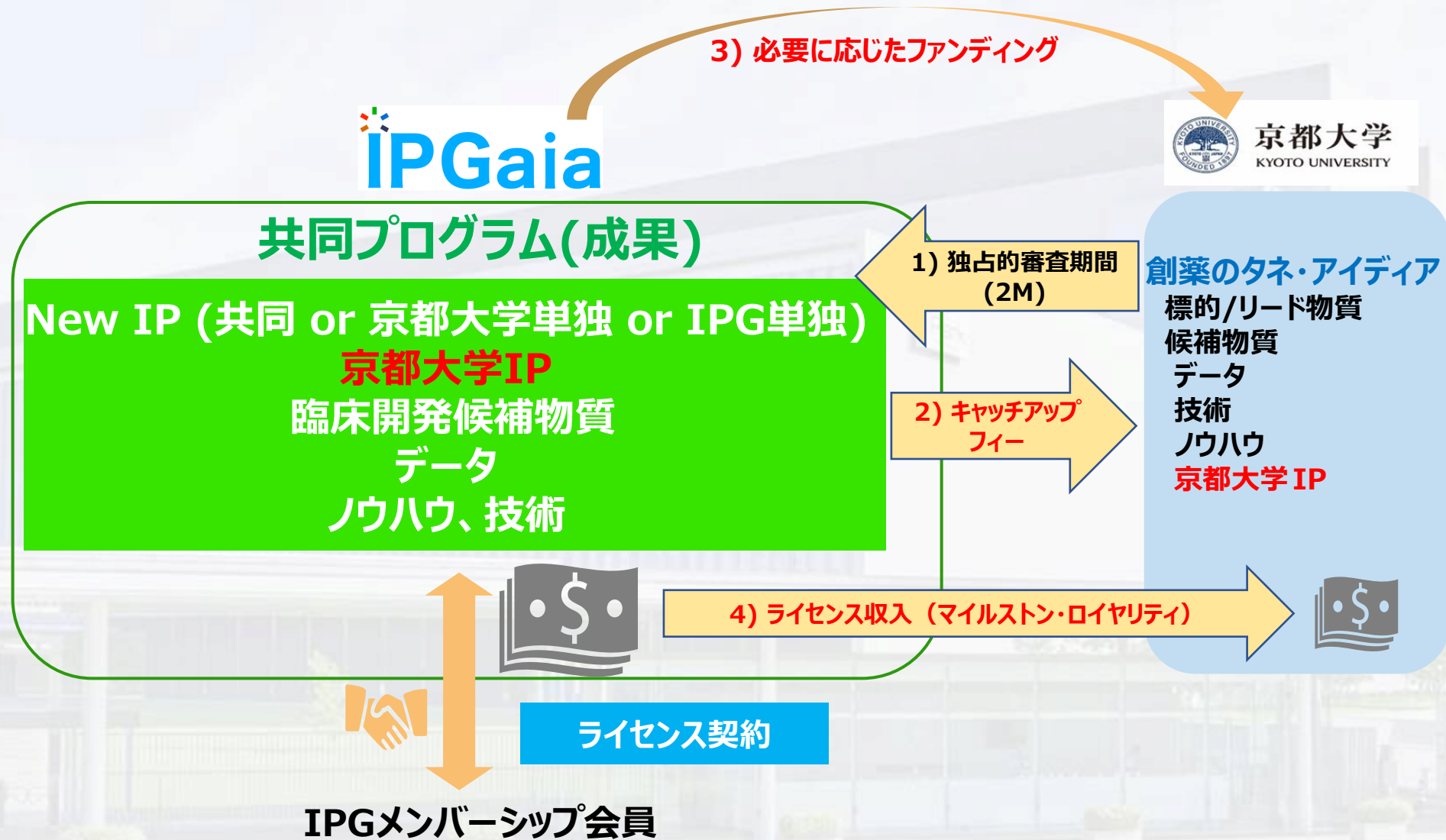
La Jolla Institute for Immunology  
UC San Diego  
Cornell Univ., Duke-NUS Medical School

## IPG PJ の状況

- ・最初のPJ を2022年7月に開始
- ・現在 3 PJ
- ・年間10-15 PJ を開始する予定

10社が外資系企業  
2022年 製薬会社世界売上高の  
グローバルTOP15のうち、  
IPGメンバーの社数：7社（47%）

# 京都大学との提携フレームワーク





# ご連絡お待ちしております

コンタクト情報:

山口 泰範 *Ph.D.*

E-mail: [yasu@ip-g.com](mailto:yasu@ip-g.com)

矢野 孝彦 *Ph.D.* (事業開発リード)

E-mail: [taka@ip-g.com](mailto:taka@ip-g.com)